



# Japan Mobility Show

ジャパンモビリティショー2025  
Startup Future Factory (仮) 参加ガイド



一般社団法人日本自動車工業会  
JAPAN MOBILITY SHOW 事務局



# JAPAN MOBILITY SHOW について

**1954** 東京・日比谷公園で第1回「全日本自動車ショー」として開催。当時は乗用車よりもトラックやバスなどの商用車であり、まだ自動車が一般家庭に普及しておらず、自動車の展示が珍しかったため、多くの来場者を集めた。

**1955** 第2回開催

**1956** 第3回開催

**1957** 第4回開催  
「PRセンター」にて自動車デザインを取り上げ、「自動車なんでも相談室」を開設、宣伝の場から商談の場へと進化を遂げた年であった。

**1958** 第5回開催

**1959** 第6回開催

**1954~**  
歴史の始まり

### 1960~

**1970** 第17回開催、1954年から毎年開催される。  
はじめて輸入車が本格的に参加。国際的なイベントとしてデビューをした。

**1964** 第11回開催  
これまでの「全日本自動車ショー」を「東京モーターショー」に改める。東京オリンピック開催を契機に、国内のインフラ産業の発展が加速し多様な車両が紹介されるようになる。

**1963** 第10回開催

**1962** 第9回開催

**1961** 第8回開催

**1960** 第7回開催

**1971** 第18回開催

**1972** 第19回開催

**1973** 第20回開催  
記念すべき20回開催と共に2年に1回のイベントへと変化した。

**1975** 第21回開催

**1977** 第22回開催

**1979** 第23回開催

1970年代には日本車が世界市場で急速に認知され始め、東京モーターショーも国際的なイベントとして注目されるようになった。日本の自動車メーカーは省エネ技術や排ガス規制に対応したエコカー技術に注力し燃費向上技術が展示。

### 1970~

国際的な発展

未来的なコンセプトカー

### 1980~

**1989** 第28回開催

平成へと年号が変わったこの年、東京モーターショーは第6回以来、30年来の開催地、晴海から千葉県・幕張メッセへと会場を移した。同施設のこけら落としイベントとなった第28回ショーのテーマは「自由走。ハートが地球を刺激する」。

**1987** 第27回開催

**1985** 第26回開催

**1983** 第25回開催

**1981** 第24回開催

**1991** 第29回開催

「発見、新関係。人・くるま・地球。」がテーマ。来場者数は東京モーターショー史上はじめて200万人を突破したが、15日間への期間変更や開場時間の延長により、来場者そのものの分散化が図られた。課題を克服しつつあった電気自動車も注目された。

**1993** 第30回開催

**1995** 第31回開催

**1997** 第32回開催

**1999** 第33回開催

1990年代になると東京モーターショーは環境問題やエネルギー効率が大々的なテーマとなり、ハイブリッドカーや電気自動車などの環境対応車両が注目を浴びました。1997年にはトヨタがプリウスを発表し、ハイブリッドカーの実用化が進むと同時に、多くの自動車メーカーがエコカー市場に参入しました。

### 1990~

近代化と環境対応

IT技術の進化

### 2000~

**2009** 第41回開催

**2007** 第40回開催

「新・総合ショー」として、10年ぶりに開催形態を変更し開催され、エンターテインメント性を高めた参加・体験型の特別イベントを充実させ、来場者に「クルマの夢、楽しさ、素晴らしさ」を体感いただいた。

**2005** 第39回開催 1954年の第1回全日本自動車ショーから50年という節目の年に開催された第39回

**2004** 第38回開催

**2003** 第37回開催

**2002** 第36回開催

**2001** 第35回開催

**2000** 第34回開催

**2011** 第42回開催  
これまで行っていた幕張から東京ビックサイトへ開催場所を変更。

**2013** 第43回開催

**2015** 第44回開催

**2017** 第45回開催

**2019** 第46回開催

自動運転やAIの活用など、次世代の技術に焦点を当てた展示が増え、この時期、電動化とともにカーシェアリングやMaaS (Mobility as a Service) の概念も注目され、自動車産業の枠を超えたモビリティの未来が議論されるようになりました。

### 2010~

デジタル革命と自動運転

### 2023 Japan Mobility Show

東京モーターショーから  
JAPAN MOBILITY SHOWへ

ワクワクする未来を、創出していくための『共創プラットフォーム』として始動



### Japan Mobility Show Bizweek

企業同士をマッチングさせて事業共創を加速させる、ビジネスイベント

### Meet-up Box



### 2024

未来を創る、仲間づくりの場

### 2025

第48回目となる2025年ショーテーマ「ワクワクする未来を、探しにいこう！」

# Japan Mobility Show

第1回:1954年 - 第46回:2019年  
TOKYO MOTOR SHOW  
『自動車総合展示会』



東京モーターショー  
のDNAを引き継ぎ

Since:2023年

# Japan Mobility Show

ワクワクする未来を、創出していくための

## 『共創プラットフォーム』

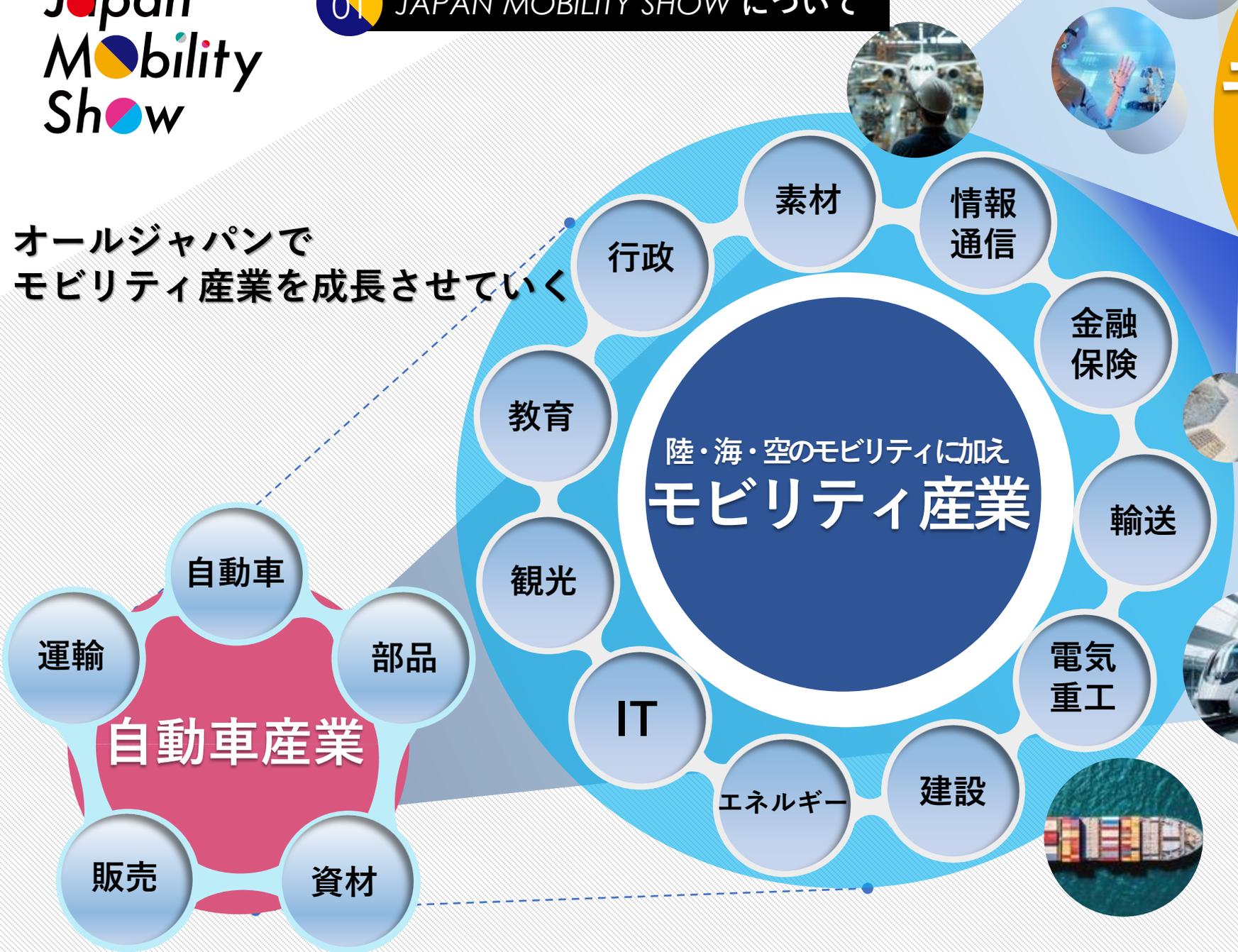
モビリティ社会に向けて  
未来の共創  
豊かで夢のある  
モビリティ社会へ

モビリティ  
の魅力訴求  
産業・機能・体験  
多角的な魅力訴求

新しい仲間  
スタートアップ  
他産業の巻き込み

# モビリティ産業 の拡張

オールジャパンで  
モビリティ産業を成長させていく



MISSION

社会的使命

日本経済を元気にし

日本の未来にワクワクする人を増やす

VISION

目指すべき姿

オールジャパンで取り組む

日本の明るい未来を生み出す

共創プラットフォーム

VALUE

行動方針

新しい仲間をつくろう

これからの未来についてはなそう

そして、みんなと一緒に未来をつくろう

ビジネスイベント

**Japan Mobility Show  
Bizweek**

モビリティ社会構築に向けて  
企業同士の連携強化を図るコミュニティイベント

『未来を創る、仲間づくりの場』

ターゲット

2B：モビリティ関連事業社  
2C：モビリティ事業従事者/モビリティ情報をいち早く感じたい人

ショーケースイベント

**Japan Mobility Show**

ビジネスイベントでの企業同士の繋がり継続と  
生活者へモビリティの未来を伝えるショーイベント

『未来のワクワクを、探しに行く場』

ターゲット

2C：未来のモビリティシーンをいち早く感じたい人  
2B：これから仲間になる新たなモビリティ関連企業



ビジネスマッチングプラットフォーム

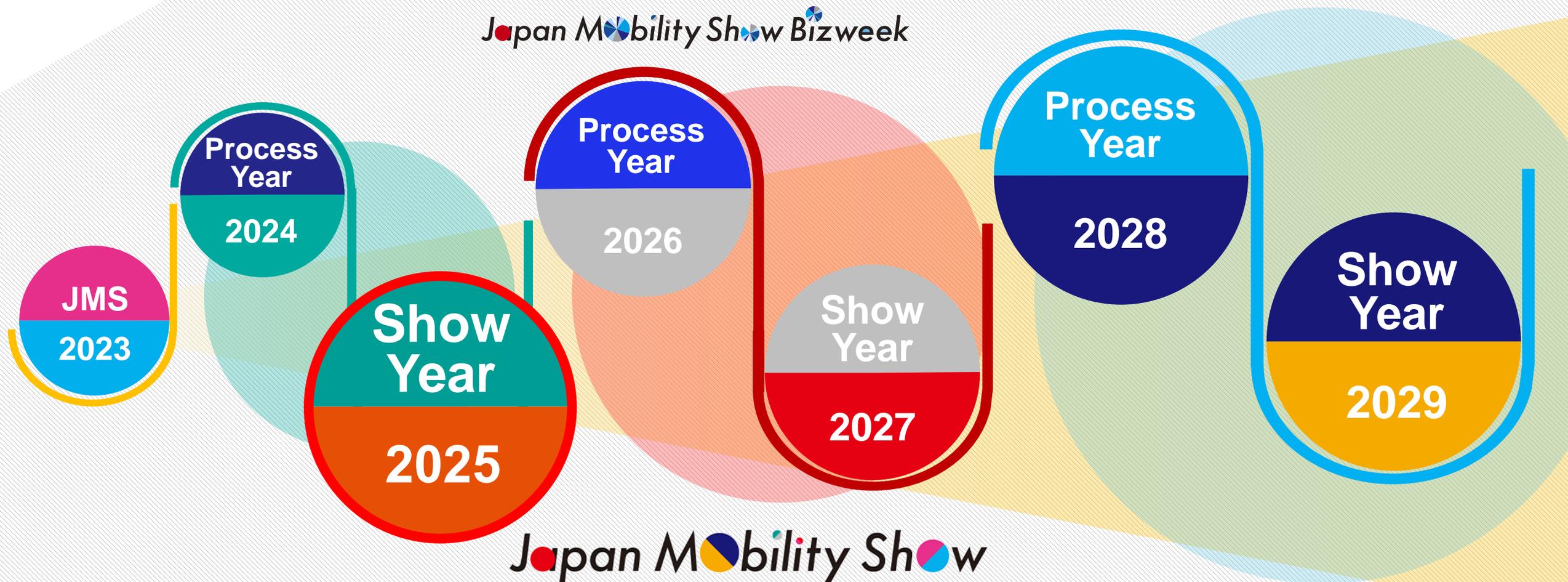
**Meet-up Box**



未来のモビリティ社会構築に向けて実態あるビジネス共創を推進する企業同志の集まる場

2年をワンパッケージにした継続的な活動として毎年開催

Japan Mobility Show Bizweek





# JAPAN MOBILITY SHOW

## 2023 / 2024 実績

# Tokyo Future Tour

(モビリティの未来実演ショー)



A large circular graphic with a red top half and a dark blue bottom half. The top half contains the text 'Tokyo Future Tour' and '(モビリティの未来実演ショー)'. The bottom half shows a photograph of the event stage with 'Tokyo Future Tour' banners and an audience.

# Japan Future Session

(トークショー)



A large circular graphic with a dark blue top half and a white bottom half. The top half contains the text 'Japan Future Session' and '(トークショー)'. The bottom half shows a photograph of a panel discussion with five people seated at a table on a stage with a 'Japan Future Session' backdrop.

お笑い LIVE  
音楽 LIVE  
ラジオ 公開放送

# H<sub>2</sub> Energy Festival



A circular graphic with a pink and blue background. It features the text 'お笑い LIVE', '音楽 LIVE', and 'ラジオ 公開放送' in small circles, and 'H<sub>2</sub> Energy Festival' in a larger font. The background image shows a crowd of people with their hands raised.

トミカ  
TAKARA TOMY



A circular graphic with a yellow and blue background. It features the text 'トミカ' and 'TAKARA TOMY'. The background image shows a display of colorful Tomica toy cars.

キッズニア  
KidZania



A circular graphic with a blue background. It features the text 'キッズニア' and 'KidZania'. The background image shows a play area with various structures and people.

モータースポーツ  
(屋内・屋外)



A circular graphic with a dark grey background. It features the text 'モータースポーツ' and '(屋内・屋外)'. The background image shows a Mitsubishi Lancer Evolution rally car on a track.

e-Motor sports  
真剣勝負  
メーカー対決戦  
BRIDGESTONE  
TIME TRIAL



A circular graphic with a yellow background. It features the text 'e-Motor sports', '真剣勝負', 'メーカー対決戦', 'BRIDGESTONE', and 'TIME TRIAL'. The background image shows an e-Motor sports race.

軽トラ市



A circular graphic with a teal background. It features the text '軽トラ市'. The background image shows a market stall with a kei truck.

Personal Mobility Ride  
(屋外)



A circular graphic with an orange background. It features the text 'Personal Mobility Ride' and '(屋外)'. The background image shows various personal mobility vehicles like e-scooters and e-bikes.

# Startup Future Factory

(スタートアップ企業)

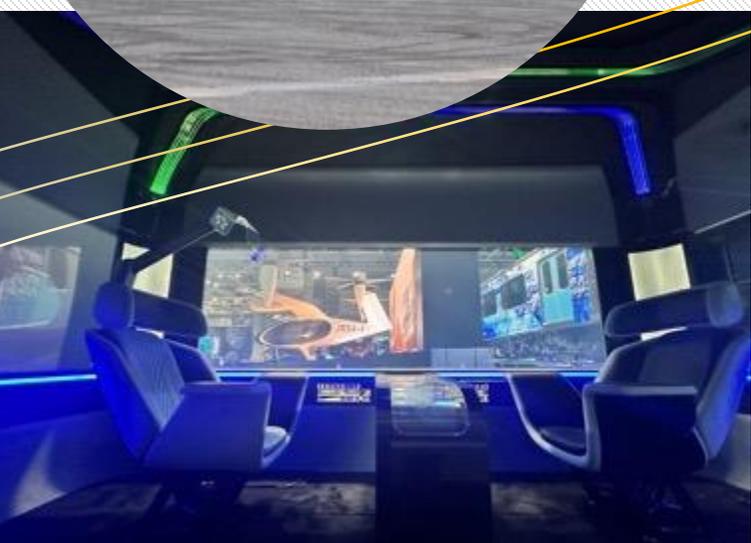


A large circular graphic with a blue background. It features the text 'Startup Future Factory' and '(スタートアップ企業)'. The background image shows a man presenting on a stage with a large screen displaying 'Advantages' and 'Data'.

2023年の様子はこちら：<https://2023.japan-mobility-show.com/gallery/>



2023年の様子はこちら：<https://2023.japan-mobility-show.com/gallery/>



ビジネスマッチング  
Promotion of corporate  
co-creation

Meet-up Box

事業会社とスタートアップによる  
ブース出展  
Find New Business Partners



スムーズで効率的な  
商談が可能に！



未来モビリティ会議  
Discussions for Our Future



Japan Mobility Show  
Bizweek 2024



車両展示



Future Mobility Forum

## Japan Mobility Show Bizweek



## Japan Mobility Show

### 2023年実績

- 会期：23年10月26日(木)-11月5日(日)
- 会場：東京ビッグサイト

参加企業数	約 <b>500</b> 社 <small>過去最高を記録</small>	スタートアップ 約 <b>100</b> 社	主催者企画の参加 約 <b>200</b> 社
来場者数	約 <b>111</b> 万人 <small>来場者属性</small>		
	29歳以下男女 39.1%	就労比率 77.5%	新規来場率 22.4%
	東京23区居住 36.6%	家族/友人 74.2%	外国籍 4.2%
メディア露出	約 <b>23,000</b> 件	各メディア露出内訳 TV番組：約300件 新聞：約1700件 WEB：約21,000件	来場プレス数 約10,000人
経済効果	約 <b>1,000</b> 億円		
マッチング件数	約 <b>430</b> 件		

## Japan Mobility Show Bizweek

### 2024年実績

- 会期：24年10月15日(火)-10月18日(金)
- 会場：幕張メッセ CEATECと併載

参加企業数	約 <b>203</b> 社	事業会社 <b>58</b> 社	スタートアップ <b>145</b> 社
	<small>重工業・建設業・電気・IT・情報・通信産業などの新規企業も参加</small>		
マッチング件数	約 <b>900</b> 件	→	事後アンケートでの推計値 約 <b>2,000</b> 件
商談件数	約 <b>400</b> 件	→	事後アンケートでの推計値 約 <b>1,700</b> 件
業務連携	約 <b>100</b> 件ほど発生中 (アンケートでの推計値)		
メディア露出	約 <b>1,400</b> 件		
	Meet-up Box		
登録企業数	約 <b>1,000</b> 社	事業会社：450社 スタートアップ：300社 その他：250社・団体	
登録事業数	約 <b>2,000</b> 件	※24年11月時点	

2023年：約23,000件

## メディア露出

2024年：約1,400件

### Japan Mobility Show

### Japan Mobility Show Bizweek



NHK\_NEWS



NHK\_首都圏NEWS



NHK\_首都圏ネットワーク



TBS\_Nスタ



日本テレビ\_every



日本テレビ\_DayDay



NHK\_おはよう日本



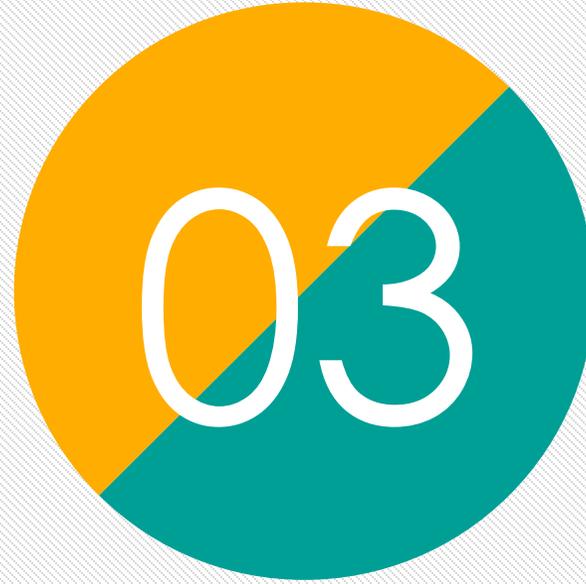
TX\_WBX



CX\_Live news α



補足)  
 2023年：報道・情報番組・エンタメ関連など様々な切り口で取り上げられた  
 2024年：報道・経済番組を中心に取り上げられた



# JAPAN MOBILITY SHOW 2025

## 開催概要

開催期間：2025年10月29日 水 – 11月9日 日

開催会場：東京ビッグサイト（東・西・南展示棟）

※大規模修繕工事対象ホール（東1-3ホール）を除く全館利用



日程	曜日	開催時間	名称
2025/10/29	水	8:00 - 18:00	プレスデー
2025/10/30	木	8:00 - 13:00	
		13:30 - 18:00	オフィシャルデー (オープニングセレモニー等招待者)
2025/10/31	金	9:00 - 19:00	特別招待日/ 障がい者手帳をお持ちの方の特別見学日
		13:30 - 19:00	
2025/11/1   2025/11/9	土  日	平日 : 10:00 - 19:00 土曜/祝日 : 9:00 - 19:00 日曜 : 9:00 - 18:00	一般公開日 (9:00 ~ 10:00は、入場可能な特別チケットをお持ちの方のみ入場可能)



jama  
Japan Automotive Manufacturers' Association

# Japan Mobility Show

ワクワクする未来を、探しにいこう！

様々なモビリティ関連企業のブース出展に加え、  
多くの来場者に楽しんでいただける、3本の柱を中心にした多面的なプログラムを企画中

1 「未来のワクワク」醸成プログラム

2 「モビリティカルチャー」共感プログラム

3 「ビジネス共創」推進プログラム

## #FUTURE

- 役割 -  
「モビリティの**未来の姿**」

- 目的 -

未来におけるモビリティの活躍する姿を通して、  
日本の未来にワクワクを感じてもらい  
JMS全体や世の中への共創機運の醸成

## #CULTURE

- 役割 -  
「モビリティ**そのもの**」

- 目的 -

四輪・二輪をはじめとした様々なモビリティ  
の魅力に焦点をあて、モビリティ自体が  
もたらしてくれる価値への共感

## #CREATION

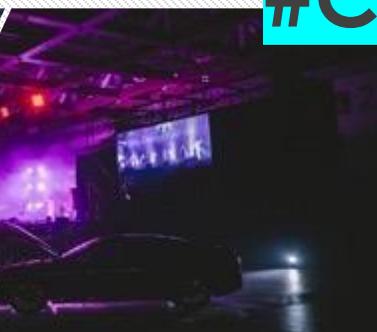
- 役割 -  
「モビリティの**ビジネス**」

- 目的 -

日本経済を明るい方向へ向けていくために  
モビリティ産業発展に資する仲間づくりと  
企業間の共創を推進

お子様やご家族と一緒に楽しんでいただけるモビリティの総合イベント

### #FUTURE



### #CULTURE

### #CREATION



Meet-up Box *an Future Session*

### #KIDS



### #FOOD



### #EXHIBITION





従来の部門に加えて、IT・情報・通信・公共交通・インフラ  
などの出展部門「モビリティ関連部門」を新設



## 参加メニューの紹介

より多くの企業・団体の皆様と一緒に未来を創るきっかけとして、  
また、ご来場の皆様とご参加の企業・団体の皆様がより強くつながるために、  
会場全体をつなぐ役割として、多面的な主催者プログラムを実施いたします。

#FUTURE

**Tokyo  
Future  
Tour 2** (仮)

#CULTURE

**Mobility  
Culture  
Area** (仮)

#CREATION

**Startup  
Future  
Factory** (仮)

#KIDS

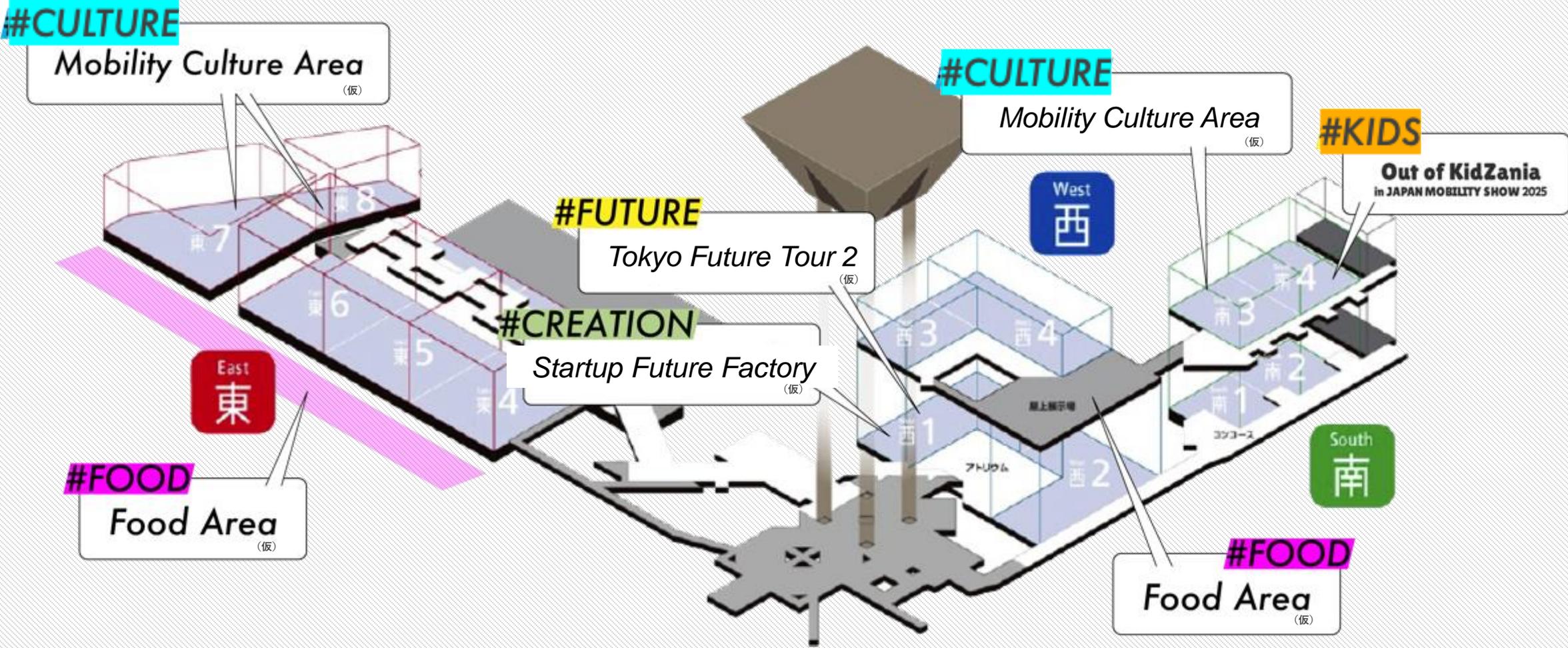
**Out of KidZania**  
in JAPAN MOBILITY SHOW 2025

#FOOD

**Food Area** (仮)

会場

各主催者プログラム実施エリア（予定）



# ***Startup Future Factory***(仮)

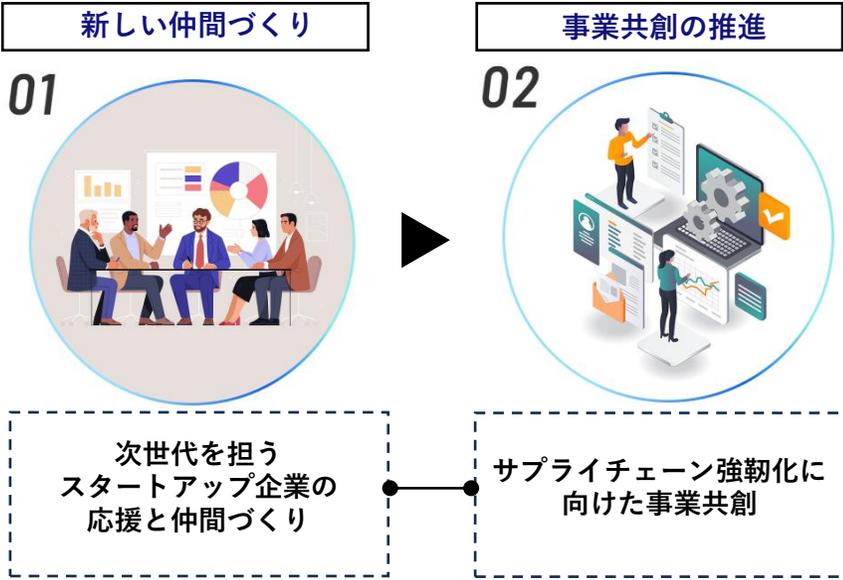
## Startup Future Factory(仮)

### 概要

豊かで夢のあるモビリティ社会を創りたい、この想いを推し進めるべく、2025年も、スタートアップ・事業会社など企業同士のビジネス共創のきっかけを創出します。

現在約1,000社が登録しているMeet-up Boxも引き続き活用し、オンラインとリアル双方で「モビリティにおけるビジネスの熱」を高めていきます。

### オンライン



### リアル



オンラインコミュニケーションツール

# Meet-up Box

「登録はこちら」

## ブース出展

330,000円 ~ 385,000円 (税込) ※左記の幅で予定

## 募集①

Meet-up Box

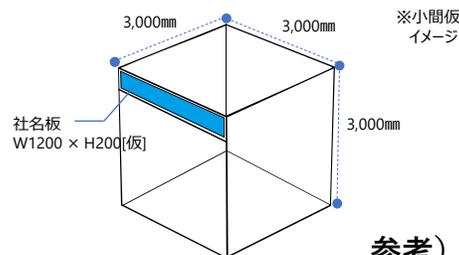
ビジネスマッチング  
施策も継続!

社会課題の解決や、環境への対応、付加価値創造など、未来のモビリティ社会の構築に向けて、重要になる複数のテーマを設けて、次世代を担うスタートアップ企業を募集します。  
よりビジネス共創意欲の高いプレイヤーが集まるエリアを目指します。

## 実施概要

- 実施日程：2025年10月29日(水) - 11月9日(日) / ※4日間通し出展を3回転で150社想定
- 実施場所：東京ビッグサイト 西展示棟 (予定)
- 予定ブース数：100~最大150枠 / 2023年：100社・2024年：145社のスタートアップが出展
- 出展規程：今後ご案内
- 募集テーマ：調整中

□ ブースサイズ：3m × 3m の9㎡ / 小間 (予定) / 1社1小間想定



※ 大学・研究機関は上記条件と異なる可能性があります。  
詳細決まり次第、合わせてご案内します。

参考) 2023年のピッチコンテスト上位3社の出展は決定しております。  
グランプリ：[株式会社 NearMe](#)  
優秀社：[Global Mobility Service 株式会社](#)・[Zip Infrastructure 株式会社](#)

### ブース出展で期待できる7つの効果

参考

#### ① ネットワーキング

業界の専門家や投資家、他のスタートアップとのつながる機会

#### ② ブランディング

自社のブランドを広め、認知度を向上させるチャンス

#### ③ フィードバック収集

来場者や専門家から直接フィードバックを得て、製品やサービスの改善点を発見

#### ④ 投資の機会

投資家との接触が増える、資金調達のチャンス

#### ⑤ 市場調査

他のスタートアップや競合の動向・市場のトレンドやニーズの把握

#### ⑥ パートナーシップ

ビジネス共創の可能性を探るための関係構築

#### ⑦ 露出機会

メディア露出によるPRや販促効果の機会



Brand



Marketing



Enhance  
Media  
exposure

## ピッチコンテスト & アワード (エントリー募集)

### 募集②

2025年は成長ステージ別で2部門に区分した「ピッチコンテスト & アワード」を実施します。  
大会方式は前回同様、事前審査を行い決勝ピッチコンテストに出場できる企業を決める流れとなります。

#### ① シード/アーリー部門

事業アイデアは既に持っているが起業前、  
または起業はしているが今後マネタイズ予定の企業

事前審査を通過した

**15社**

**賞金**

※前回同様、ピッチの日本最大級額で調整中



#### ② ミドル/レイター部門

事業が単月黒字化し、継続成長する企業、  
または事業成長が軌道に乗り、拡大路線へ進む企業

事前審査を通過した

**15社**

**投資/PR支援  
事業会社リソースの提供**

※調整中



2023年の2倍  
の合計30社



参加対象

決勝進出枠

インセンティブ

スケジュール

①ブース出展

②ピッチコンテスト&アワード

募集受付開始 2025/4月中旬

ブース募集〆切 5月下旬（予定）

出展者確定 6月下旬（予定）

出場者確定 7月下旬（予定）

出展物申請 8月下旬（予定）

プレゼン資料 9月上旬（予定）

会期本番

# Startup Future Factory(仮)

お申込はこちら

申込フォーム

coming soon ...

(25年4月中旬予定)

Startup Future Factory(仮) に関するお問い合わせ

## JAPAN MOBILITY SHOW 2025 企画コンテンツお問い合わせフォーム

以下URLよりアクセスいただき、質問項目にご記入の上、フォームよりお問い合わせください。

<https://forms.office.com/r/7yRxb9aYCM>

※お問い合わせをいただいた日より3営業日以内にご連絡をさせていただきます。

お問い合わせ内容によっては、回答にお時間を頂戴する場合がございますので、予めご了承ください。

※当事務局からのメールが届いていない場合は、

[support@jms2025.com](mailto:support@jms2025.com) からのメールを受信できるよう設定していただき、再度ご連絡をお願いいたします。